

【別紙】概要資料

地域版タイムライン作成研修

◆研修方法

地域で避難行動を行う際の関係者（自主防災組織役員、民生委員、消防団員等）が各々タイムラインを作成し、それらを突き合わせたタイムライン（地域版タイムライン）を作成する。顔の見える関係作りと、関係者の動きについて共通認識を図り、継続して検討できる体制を作ることを達成目標とする。

◆研修内容及び基本的な時間割（予定）

内容	時間
◆開会、挨拶	5分
◆地域版タイムラインの紹介	5分
◆自己紹介	10分
◆避難の重要性に関する習熟	40分
◆マイタイムラインの作成	30分
休憩	10分
◆地域版タイムラインの作成	30分
◆要配慮者への対応検討	20分
◆グループ発表	20分
◆今後に向けて、まとめ	5分
◆アンケート記入、閉会	5分

◆その他

●演習方法

グループワーク方式（1グループ5名程度で構成）

●会場

クリエイト篠栗 2F 大会議室（篠栗町中央一丁目9番1号）

●時間

3時間程度

●参加者

地域住民30名程度

●ファシリテーター（進行・解説）

消防防災科学センター図上訓練指導員3名